



Welcome to C2 UBEC ENGLISH ACADEMY

ようこそ C2 UBEC English Academy へ！皆様のお越しを心より歓迎致します。慣れない海外生活、初めての土地、留学、不安に思われることも多いでしょう。皆様の留学生生活を成功させるために、C2 UBEC English Academy で学ぶ上で守って頂きたいこと、サポート情報などをこちらの「**オリエンテーション資料**」にまとめました。ルールを守って、最高の留学生活にしましょう。

2016/7/28

## はじめに

- ★水道水は飲めません（ローカル飲食店の水や水にも注意してください。）
- ★フィリピンと日本の時差は、1 時間です。【例：セブ 13 時→日本 14 時】
- ★トイレットペーパーをトイレに流さない。（備え付けのトイレットペーパーは無い）
- ★タクシーを利用して学校に帰る場合は、下記住所をお伝えください。

【住所】C2UBEC English Academy Across Maryville subdivision Tigbao Talamban Cebu

※上記住所にて帰れない場合は、「タランバン マリービル」と伝えてください。

※外から見たゲートの様子を覚えておいてください。

☆緊急連絡先：

SKYPE : c2englishacademy

学校電話番号 : +63 322686980

日本人マネージャー 池田歩 : +63 917 651 2462

日本人マネージャー 田中優也 : +63 917 651 2499

☆病院 緊急連絡先

セブドクター病院 : +63 9173052220

ジャパニーズヘルプデスク : +63 323186507

※ジャパニーズヘルプデスクは日本語対応です。出血等の緊急時には、先にこちらの番号にご連絡ください。

現地携帯からかける場合、最初の「+63」を省き、「0」をつけておかけください。

例) +63917→0917、→ +6332→032

◆ご到着後土日祝は特に予定はございません。自由に過ごしていただけます。

※通常、お食事は土日祝日もついております。

※到着日のお食事は、17:00以降に到着の方はございません。

## 初日のスケジュール

◆持ち物：筆記用具、パスポート、帰国分の航空券情報（E チケット）、オリエンテーション資料

※テスト後に SSP 用の写真を撮影させていただきます。

◆集合場所：午前 8 時までに朝食を済ませてレベルテストを受ける教室（G2）に集合してください。

## ◆初日の流れ

7:00~8:00 朝食（ダイニング）

8:00~11:30 LEVEL TEST&入学手続き

12:00~13:00 昼食（ダイニング）

13:30~14:30 オリエンテーション

14:30~15:30 学校施設案内

15:30~17:00 両替&ショッピングモール（Robinson Mall）へ

17:10~18:00 初期費用支払い、夕食（ダイニング）

※上記日程は状況に応じて変更がある場合があります。

## 授業に関して

◆授業：初日のレベルチェックテストの結果から夕方に、各自のスケジュールを配ります。スケジュールに従って授業を進めてください。先生や授業時間の変更等がなければご留学中はそのスケジュール通りに進んでいきます。

## ◆授業の欠席について

- ・体調不良、または家族の訪問などで授業を欠席する場合、受付に事前に連絡すること（ヘッドティーチャーオフィスにある、欠席申請書の提出が必要）
- ・無断で授業を欠席した場合、警告 1（警告累積 3 で退学処分）
- ・授業開始 10 分が経過した場合、授業が自動的に削除され欠席扱いとなる。10 分を過ぎると参加不可。出席率 90%未満の場合、卒業証明書は発行できません。

## ◆バディティーチャー

一人ひとりに担任の先生がつきます。授業・評価・試験準備など多くの部分を相談可能です。留学中の授業に関しては、バディティーチャーに相談してください。

## ◆講師の変更

生徒は毎週水曜日 17 時までに正当な理由が認められる場合のみ可能

次週の月曜日から新しい講師で受講になります。

※講師の変更は、フォームに英語で記入してください。

※講師の空き状況によっては、変更できない場合もございます。

#### ◆1日の流れ

7:00~7:45	早朝クラス（オプションクラス）※希望制
7:00~8:00	朝食
8:00~8:45	① 1時間目
8:50~9:35	② 2時間目
9:40~10:25	③ 3時間目
10:30~11:15	④ 4時間目
11:20~12:05	⑤ 5時間目
12:05~13:05	⑥ ランチタイム
13:05~13:50	⑦ 6時間目
13:55~14:40	⑧ 7時間目
14:45~15:30	⑨ 8時間目
15:35~16:20	⑩ 9時間目
16:25~17:10	⑪ 10時間目
17:10~18:00	夕食
17:20~18:05	夜間クラス（オプションクラス）※希望制
22:00~	単語テスト

#### ◆オプションクラスについて（※希望制）

朝・夜間・土曜にオプションクラス（無料）を実施しております。  
※朝、夜間、土曜クラスに出席予約したら欠席は認められません。  
※土曜クラス：グループ授業3コマ  
※申込みは、学校掲示板に張り出してあります。  
※申込みは水曜の5時まで  
※ご留学開始、最初の週の朝、夜間クラスは、別途ご相談ください。

#### ◆教材購入について

テキスト：本日夕方までにテキストをお渡しします。留学開始から翌日までにお支払いをお願いします。  
返品及び交換：購入後2日以内に領収証を持参し、使用前のテキストのみ返品可能です。  
（メモなどがある場合は返品不可）

※ご留学期間が2週以内の方は、コピーにてご提供しております。

その際、授業ごとの先生が教材を準備しますので、特に準備の必要はございません。

※初回の教材以外は別途料金がかかりますがご購入可能です。

申請方法：ヘッドティーチャーオフィスにある“Book Pay Slip”に日付と名前を記入し、その用紙を事務所までお持ちいただきお支払いをお願いします。その後ヘッドティーチャーオフィスにてお渡しとなります。

※コピー及びプリントアウトについて

（コピー：1枚5ペソ、プリントアウト（USB）：1枚5ペソ）

#### ◆試験

テスト：入学後4週間ごとに Level up Test を実施します。

※入学日から数えて1ヵ月なので、試験の日は学生によって異なります。学校掲示板に受講希望するかどうかを確認するための張り紙がありますので、希望する場合は該当週になったら名前の記入をお願いします。

※テストの日付は約1週間前に学校掲示板にてお知らせ致します。

※該当日以外の日に受講を希望される方は **別途1,000ペソ**

※TOEIC 模擬試験を校内で受講の場合は **別途500ペソ**

#### ◆期間延長に関して

- (1) 延長希望の場合は、早急にマネージャーまでお申し込み下さい。
- (2) 延長の場合、授業料は授業開始1週間前までに納めて頂きます。
- (3) 延長登録時、初期登録した代理店以外を通じて延長することはできません。

#### ◆各コース変更に関して

入学してから1週間以内のコース変更はできません。コースのアップグレードに関しては、差額を支払うことにより変更可能です。1:1 授業を自らの意志で減らすことはできますが、受講の有無に関わらず返金対象にはなりません。

アップグレード：追加料金発生

ダウングレード：返金はできません

【返金なし】ESL コース内でのダウングレード（例: ESL8→ESL5 / ESL10→ESL6）

【変更可】ESL5 からの試験対策/ビジネスへの変更

※ESL5、ビジネスコース、TOEIC コースは、同料金ですので無料変更可能です。

※通常時間以内の授業は、**1コマ400ペソ**お支払いいただければ追加可能です。

#### ◆お部屋の変更に関して

学生側の都合によりお部屋のタイプをダウングレードする場合は、返金はありません  
ただし、学校側の都合によりお部屋をダウングレードする場合には返金対象とします。

※上記、期間延長、コース変更、お部屋の変更については、マネージャー及びインターン学生とご相談の上、決定致します。学校の空き状況や生徒様の生活、就学状況によっては延長やコースの変更ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 学校施設/サービスについて

### ◆施設営業時間

学校教室棟	7:00～18:30
スポーツジム	6:00～22:00
オフィス(事務所)	8:30～18:30
カフェテリアスペース(24:00) (売店)	7:30～22:30 月～金、7:30～15:00 土、15:00～22:30 日
ダイニング	7:00～8:00 (朝食) 12:00～13:00 (昼食) 17:00～18:30 (夕食) 22:00～22:30 (単語テスト)

自習室 (G1、G2) ～26:00

プール 平日 17:00～21:00, 土日祝日 8:00～21:00

※上記、営業時間以外は、基本的に施錠してあります。クローズ時には、ガードマンが施錠をして回ります。時間を守ってご利用ください。

### ◆インターネット (Wi-Fi) 【ドミトリー内のみ、インターネット利用可能】

カフェテリアスペース

SSID C2\_CAFE1 PW KIYOMIZUDERA

SSID C2\_CAFE2 PW ARASHIYAMA

SSID C2DORMITORY (数字) PW KINKAKUJI

※インターネット接続及び速度は、日本に比べて格段に悪いです。予めご了承下さい。

### ◆喫煙

指定した場所でのみ喫煙可能。室内での喫煙は不可、発見時警告及び退学処置(掃除時にスタッフがチェックします)

### ◆自習室

荷物を置いておく、場所を取っておくことは禁止です。貴重品等を机に置き去りにしないようにしてください。※貴重品等の所持品が紛失した場合、学校では一切責任を負えません。

### ◆リクエストフォーム

ドミトリー施設で何か不具合があった場合、事務所にあるリクエストフォームに記入して、申告してください。用紙記入後スタッフに申請すると、メンテナンスが対応します。(例：シーツの交換、電球の交換、シャワーの出が悪い、トイレが詰まった等)

※対応中は学生が立ち会う。事情により立ち会えない場合はスタッフにご相談ください

※申請後すぐに対応できる内容と、できない内容がございます。予めご了承ください。

### ◆ルームクリーンサービス

掃除：週 2 回まで (希望性)

ルームクリーニングサービスは、生徒立ち合いのもとに行っています。

申請方法：ドミトリー 1 階の階段手前の掲示板に掲示してあるルームクリーニング予約フォームの空欄に部屋番号と立会人氏名の記入をお願いします。水曜日の午後 5 時が予約締め切りとなります。それまでに、その週の木・金曜日と翌週の月・火・水曜日の分の記入をお願いします。回数は一部屋につき週 2 回までです。常時 2 週間分の予約フォームを掲示しています。

### 注意点

- ・生徒の立ち合いが必須となります。必ず授業の空き時間に予約をしていただくようお願いします。
- ・予定開始時間から 5 分を過ぎてもノックに回答いただけない場合、ルームクリーニングを行うことができませんのでご了承ください。
- ・一人部屋でかつ ESL10 の方は別途ご相談ください。(インターンスタッフ立会いで対応いたします)
- ・一人部屋以外の場合は、いつ予約をするか、誰が立ち会うかをルームメイトの方同士で話し合ってくださいようお願いします。

※必ず貴重品はスーツケースに入れて鍵をかける等ご自分で管理をして下さい。

※祝日は掃除が入りません。

※ルームメイトと相談して掃除をキャンセルする場合は、スタッフに伝えて下さい。

### ◆ランドリーサービス

申請方法：事前にランドリーフォームを必ず記入をし、洗濯物は決められた曜日の午前 9:00 までにカフェテリアに出してください。

女性：月・木

男性：火・金

返却時は同じくカフェテリアにて受け取ります。受け取り時にランドリーログブックにサインをして頂きます。

※受け取りについては、最大 4～5 日後かかる場合もあります。

(最終週の生徒は、特に注意が必要です。)

※高価な衣類や大切な洋服などは個人で洗濯することをお勧めします。

※万が一、ランドリーに預け損傷があっても学校では一切責任を負えません。

※ごく稀に、出した洗濯物が紛失により返ってこない場合もございます。

※下着に関しては、手洗いをすることをお勧めします。

### ◆洗濯機について

洗濯機 4 台を生徒様用に開放しています。

場所：ドミトリー左手 (オフィス側)

朝 7 時から夜 9 時まで使用可能 (夜 10 時に電源が落ちます)

洗剤、柔軟剤、洗濯ネット、洗濯カゴなどは各自でご用意ください。

※ベッドシーツ、ブランケットの洗濯はご遠慮ください。洗濯機の故障の原因になります。

#### ◆食事について

朝食、昼食はピュッフェ形式。夕食は各自、番号が書かれているお弁当を支給します。

平日、休日の昼食、夕食に関しては、食べない方は昼食分は午前 9 時まで、夕食は午後 2 時までに X をつけるようお願い致します。

※予め外出するため食事が必要ないことが決まっている場合は、先に X をつけておいて下さい。

#### <注意事項>

上記、平日の夕食、祝前日、週末分の食事チェックをもとにしてお弁当の数を把握し、番号を付けてお渡し致します。食事のチェックに X がついている場合、お食事準備はされません。また、規定時間内に用意されているお弁当を食べなかった場合は、150ペソのペナルティとさせていただきます。ペナルティとして回収したお金は、貧しい方々を支援しているボランティア団体へ寄付させて頂いております。

※弁当箱の持ち出しは禁止とさせていただきます。必ずダイニング内で時間内に食べるようにしてください。

※弁当箱、使用済みのコップをダイニングより持ちだした場合、1000ペソのペナルティ及び警告 1 となります。

※個人で使用する水筒、コップを購入すると便利です。

#### ◆レンタル品について

・机：300ペソ/留学終了まで

・wifi:2000ペソ/4週（本体 1000ペソ、通信費 1000ペソ）

※どのレンタル品も数に限りがあります

※貸出は 1 ヶ月単位、短期期間の方も 1 ヶ月分お支払頂きます

※レンタル品について。ご留学期間が短くレンタル期間が残存している場合でも、他者への又貸しは禁止とさせていただきます。

※お伝えした返却日になりましたらオフィス（事務所）へ返却日が来た旨を伝えて、レンタル品をご返却下さい。

※レンタル品返却日を超えて所持していた場合、自動更新とさせていただきます。

必ず返却日の学校運営時間内にご返却下さい。

#### ◆病院について

留学中に体調が悪くなった場合

少しでも身体に違和感があるときは、すぐにスタッフに伝えて下さい。

（※早朝に腹痛、夕方には入院というケースはよくあります。）その際、パスポート、海外旅行保険の証明書をご準備ください。

その後、ドクターを学校に呼び診察してもらいます。（※時間によっては、対応できないことがあります。）その場合はスタッフからドクターに連絡をして、ドクターが往診できる時間をお伝えします。その時間に診察を受け、必要であれば病院に行くことになります。

又は、当校スタッフ付き添いのもと病院に向かいます。ドクターの診察の結果によってはそのまま入院の可能性もあります。

※病院までの交通費は学生負担です。

※往診、診察、入院等に関しては、学生の判断と要望を優先し、自己責任とします。

また、日本から持参している常備薬等は、フィリピンの風邪等に効かないケースが多いです。学校の向かいに薬局がございますので、症状を伝えた上で処方してもらうことをお勧めします。

昨今、デング熱等の蚊を媒体とした感染症が多数発生しております。デング熱に感染した場合、1週間程度の入院や、出国規制になってしまうことがあります。留学期間を無駄にしないよう、最低限、感染を防ぐための蚊対策をするようお願い致します。

→留学中に生じたいかなる病気、感染症については学生の自己責任とし、学校は一切の責任を負えません。

※入院中の授業や病気により帰国が早まった場合の授業に関しては、学校は保障できません。

→感染症の種類、病気の種類によっては、お部屋を学校側が指定する場所に移動してもらうこともあります。予めご了承ください。

→海外旅行保険の種類（ネット加入、クレジットカード付帯）によっては現地の通貨でお支払い頂き、その後、日本帰国後に返金される場合と、キャッシュレス、通貨の支払い無し場合があります。

→退院後にお出迎えが必要な場合は、スタッフに伝えて下さい。

※スタッフの交通費及び帰路の交通費は学生負担になります。

#### 単語テスト/門限、外出規定について

##### ■毎日の単語テスト

	出題	範囲(累積)	対象	時間
月曜日	50問	(50問中50問)	全員(新入生は無し)	22時～
火曜日	50問	(100問中50問)	全員	22時～
水曜日	50問	(150問中50問)	全員	22時～
木曜日	50問	(200問中50問)	全員(チェックテスト)	22時～
金曜日	50問	(250問中50問)	不合格者のみ	22時～ / 門限 24時(合格者)
土曜日	50問	(300問中50問)	不合格者のみ	22時～ / 門限 24時(合格者)
日曜日	50問	(350問中50問)	全員(総合チェックテスト)	22時～

\*今週の単語テスト範囲は、1番～になります。

■単語テストは毎日 22 時にダイニングで行います。遅刻厳禁。

■単語テストは、体調不良等の正当な理由での欠席以外認められません。

■新入生は火曜日から単語テストが始まりますが、月曜日の範囲も累積されます。

■木曜日のチェックテスト、日曜日の総合チェックテストは 8割合格としています。

■木曜日の単語テストに不合格の場合は金曜日の門限が 22 時となり、金曜日にも不合格の場合は、土曜日にも門限が 22 時となります。

■木曜日のチェックテストが不合格の場合、金曜日の 22 時に単語テスト、金曜日にも不合格の場合は、土曜日にも単語テストを 22 時から行います。合格の場合は単語テストを受けなくてよく、門限が 24 時までになります。

■日曜日の総合単語テストに不合格の場合、次週の週末の外泊は禁止になります。単語テストはありません。

※無断欠席 1 回に付き警告 1です。日曜日の試験を受けない場合は 0 点扱いとなり、次週は外泊が禁止になります。

■祝日がある場合、祝日の前々日の単語テストが祝日の前日の門限を決めるチェックテストになります。  
祝日の夜は通常通り単語テストが 22 時からありますが、祝日の前々日の単語テストに合格している場合、祝日の前日は単語テストを受けなくてよく、門限も 24 時までになります。

■許可がない限り土、日、祝日は 5:00am まで外出できません。  
※アイランドホッピング等で 5:00am 前に出発が必要な方は事前の許可が必要です。証明できるものをご提示ください。ただし 3:00am 前の上陸は許可が下りない場合がございます。  
■単語テストを印刷してきていない生徒は、40 ペン/1 週間分でコピー可能です。

#### ■単語テストの種類

レベル① ベーシック (全 3000 単語) →事前にメールにて送信しているもの

レベル② アドバンス →上級者向けで日本語を使わないもの。

※事務所にある単語テスト変更フォームを記入して、スタッフにお渡し下さい。

期限は、水曜日の 17 時まで、次週より変更可能です。

#### ■イベントについて

##### ◆キング オブ ボキャブラリー (一斉単語テスト)

日時：毎月最終週の金曜日 (金曜日が祝日の場合は、木曜日)

##### ◆イングリッシュデー

日時：偶数月 (2 月、4 月、6 月・・・) 最終週の金曜日 (金曜日が祝日の場合は、木曜日)

内容：スプリングビー、スピーチコンテスト、メッセージリレー、クイズ大会 e.t.c...

#### ■外出、門限及び、外泊について

##### ◇外出について

###### ①授業時間内に外出する場合

授業のある平日 8:00~17:10 は、許可なく外出はできません。外出する場合は事務所にある外出申請フォームを記入し、日本人スタッフにサインをもらって下さい。その後、ガードマンに外出申請フォームを提出し ID と鍵をガードマンに預け、外出記録に名前と時間、部屋番号、目的を記入して外出するようにして下さい。

###### ②授業時間外に外出する場合

17:10~22:00、24:00 に外出する場合は、外出申請フォームを記入する必要はありません。

ガードマンに ID と鍵を預け、外出記録に名前と時間、部屋番号を記入して外出するようにして下さい。

##### ◇門限について

<門限時間>

月曜日~木曜日・日曜日 ⇒ 22:00

金曜、土曜及び、祝日の前日 ⇒ 24:00 ※単語テスト合格者のみ

学校に入る際には、ガードマンが持ち物を点検させていただきます。危険物 (ナイフ、銃器類等)、アルコール

類の持ち込みを防ぐためです。ご協力下さい。学校に戻った際は外出記録に到着時間を記入し、ID と鍵を受け取ってください。

##### ◇外泊について

事務所にある外泊申請フォームを記入して、金曜日の 17 時までにオフィス (事務所) 提出すれば、外泊 (金曜、土曜) が可能です。

外泊申請フォームには、宿泊先のホテルの名称、電話番号は最低限記入して下さい。

(個人宅への宿泊は禁止です。)セブ島、マクタン島以外の島へ渡航する場合は、事前に往復のチケットの予約票を確認させていただきます。

宿泊先の予約票、宿泊先のレシートを月曜日までに事務所にマネージャーが確認をさせていただきます。

もし宿泊先のレシートがない場合は、警告 1 とします。

また、原則、平日の外泊はできません。ただし、家族の訪問の場合はマネージャーと相談して、別途許可をもらうようにして下さい。

※友達の訪問の場合は、平日の外泊は認めません。外泊は木曜日のチェックテスト、日曜日の総合チェックテストの合格が条件です。不合格の場合はいかなる場合でも、外泊はできません。

→学校外で起きた事件・事故等トラブルに関しては、学校は一切の責任を負えません。

→危険物 (ナイフ、銃器類等)、アルコール類の持ち込みは退学項目です。持ち物検査時に発覚した場合、翌日退寮になります。

※お土産として酒類を持ち込みたい場合はご相談下さい。卒業までお預かりします。

→上記のプロセスが行われていない場合、警告及び退学処分とします。

#### 入寮/退寮に関して

①入寮：入学週日曜日 14:00 から滞在可能

②退寮：卒業週土曜日 12:00 (昼) まで

※上記の期間外の場合、前泊及び延泊料金が発生致します。料金以下の通り。

**1 人部屋 1,500 ペン/日、2 人部屋 1350 ペン/日、3 人部屋 1,200 ペン/日、4 人部屋 1,100 ペン/日、6 人部屋：1,000 ペン/日**

前泊や延泊は、空室がある場合のみ滞在が可能です。現地にて、直接スタッフに追加料金をお支払い頂きます。フライト時間の関係で学校内に滞在したい場合は、お部屋での滞在はできませんが、それ以外の場所でしたら滞在可能です。また、荷物をお預かりしておくことも可能です。別途ご相談下さい。

##### 【退寮の流れ】

①卒業週の水曜日までに、電気代の超過分を引いたデポジット (寮保証金) の返金をします。

※上記の期日を超えた場合、デポジット (寮保証金) の返金はできません。

②退寮当日は 12:00 (昼) までに退寮し、学校から出る際に鍵と学校 ID をガードマンに返却してご帰国下さい。

※学校から空港までのタクシー代金 (約 250 ペン)、空港使用税の代金 (750 ペン)は必ず帰国時に

かかる費用です。ペソで残しておくようにして下さい。  
 空港使用税は、変更になる可能性がございます。(2015/10/27 情報)

## 入学金/返金について

### ■入学金

納付された入学金は払い戻しできません。入学金の有効期間は1年間となります

### ■学校授業料払い戻し規定

- (1) 日本にてお支払頂いた費用に関しては、代理店にお問合せください。
- (2) 現地にてお支払頂いた費用に関しては、学校からのご返金になります。
- (3) 除籍（強制退学）の場合、一切のご返金はありません。
- (4) ご返金の際は、手続き頂いた代理店を通してお客様にご返金処理がなされます。

### その他費用について

■寮保障金：2500 ペソ

■電気代：

一人部屋：1週間/P4650、二人部屋：1週間/P495

期間	入国から 29 日間	5-8 週	9-12 週	13-16 週	17-20 週	21-24 週
滞在 VISA 延長料金	無料	3,940 ペソ	12,150 ペソ ※ACI-R	15,390 ペソ	18,630 ペソ	21,870 ペソ

三人部屋：1週間/P470、四人部屋：1週間/P445

六人部屋：1週間/P420

(超過した場合は使用料に基づき請求いたします)

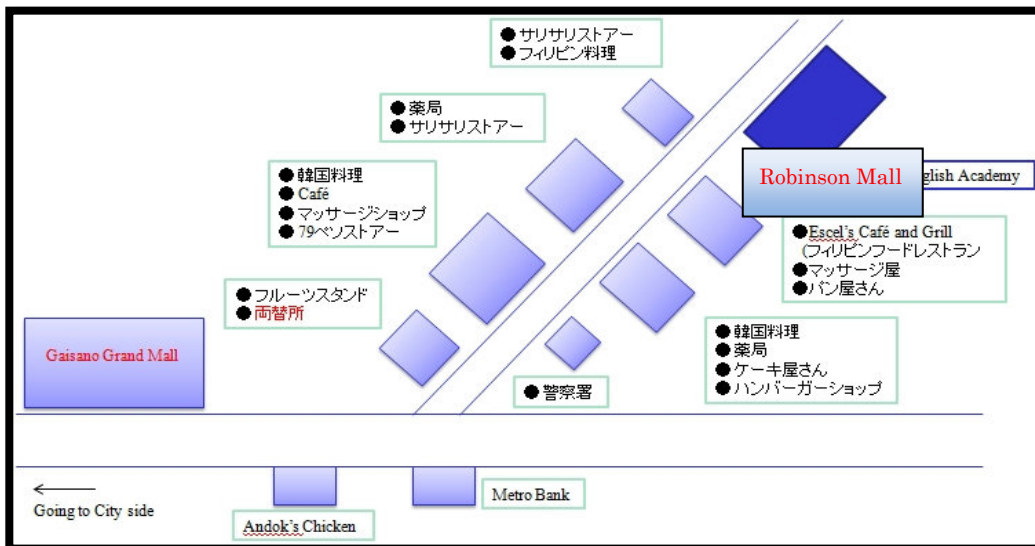
■水道代：4週間/P500 (125 ペソ/週)

(超過した場合は使用料に基づき請求いたします)

■ID CARD：350 ペソ

■SSP 費：6,500 ペソ (手続き代行費用 500 ペソ/回を含む。)

■共益費：1週間/P150



■教科書代：学生ごとに異なります。

■ビザ延長費：VISA 延長代行費 500 ペソ/回含む / 2 回目の延長は ACR-I カード費用含む

## 学校周辺情報

### English Only Policy (EOP)

平日 8 時～17 時は校内母国語禁止

母国語を使った場合、5 ペソのペナルティ

対象エリア：学校教室建物内

※ダイニング、屋外は、母国語でも大丈夫です。

※フィリピンの先生にとっても英語は第 2 言語です。進んで英語を話すようにしましょう。

### 注意/最近の事件等について (学生被害)

#### 事例 1：窃盗事件

被害：スマートフォン (iphone)

内容：クラスメイトと 2 人でジブニーを使い SM モールへ行く途中で事件発生。

被害者学生は、肩掛けカバンにスマートフォン、財布のみを入れていた。ジブニー乗車中はカバンをしっかりとホールドしていたが、友達との会話に夢中となっていた。本人によると、隣の席に座っていた女性がコインを落とし拾おうとしたところ以外は特に変わった素振りはなかった。しかし、気づいたときには、スマートフォンが盗まれていた。

#### 事例 2：銃撃事件

被害：日本人・男性・20 代

内容：日本人男性が道を歩いていたところ、後ろから男性に銃を突きつけられた。日本人男性に対して、現金と貴重品を出すよう命じたが、男性はポケットの 100 ペソ札 (約 260 円) のみ差し出し、強盗は激怒して受け取らず、もっと出すように脅しました。しかし、男性が泣きながら周囲に助けを求めたため、銃で男性の左太ももを撃って、バイクに乗って現場から逃走しました。男性は病院に運ばれ容態は安定したようです。

#### 事例 3：学校内窃盗事件

被害：20 代女・日本人学生

内容：被害者は昼食後、自習室にパソコン等を持って行き、自習室にパソコンを置いたまま授業へ行く。その後、生徒はパソコンを自習室に置いている事を忘れており、金曜日、土曜日は自習室にパソコンを取りに行きませんでした。日曜日になり、パソコンが無いと気づき自習室へ行くも見当たらず、自分の部屋などを探すも見つからない為、学校の学生アシスタントへ相談した。翌日、学校責任者に紛失の経緯を伝え、防犯カメラを確認したが捜索する範囲が広いため困難を要し、地元警察を呼んで対応したが見当たりませんでした。その場所の防犯カメラを確認したが画質がよくない為、犯人を特定する事ができませんでした。

■基本同意文

オリエンテーション資料記載及び下記の学校ルール及び規定、規則を理解し、規則に従った留学生活を送ること。また、該当の違反行為が発覚した際は、スタッフの指示、警告、退学等決められた処罰を素直に受け入れることに同意する。

#### ■退学及び警告

**退学規定**：発見した場合、一度で退学処置とする（払い戻しなし）

- ・下記、**学校指定出入り禁止場所**へ行く

#### <学校指定出入り禁止場所>

カジノ、ギャンブル場（ゲームをする、しないに関わらず）、ダンスクラブ（マンゴーエリア）、コロンエリア（ダウンタウン）、カルボンマーケット（貧困層マーケット）、ピキニバー、ゲイバー、ストリップバー、風営法に関わるお店。

#### ※スタッフが認知した時点で、退学となります※

- ・異性間のルームの出入り
- ※男性が女性の部屋、女性が男性の部屋への出入り
- ・学生部屋（ドミトリー）に先生及び学校関係者以外の人を連れ込む。
- ・学生と先生間の交際（**学生は退学・先生は退社処分**）

※先生との外出は2名以上でのみ。必ず3名以上で行動する事

- ・許可なく部外者（他校の生徒）を学校敷地内へ連れ込む。
- ・酒類、菓物の学校敷地内への持ち込み。
- ・寮内喫煙・飲酒（スタッフが発見した場合）
- ・インターネット上（SNSを含む）での誹謗中傷
- ・学校の名誉棄損及び財産上の損害を与えた場合

※学校は被害額に対する損害賠償請求可能

**警告規定**：下記行為が3回発見した場合は退学処分となります。

- ・単語テスト無断欠席
  - ・門限違反（門限を過ぎて帰宅した場合）
- ※門限以降は学校へは入れません。
- ・門限時間以降の外出

※試みた時点で警告になります。

- （平日22時以降、土曜日及び祝日の前日00：00以降）
- ・寮の鍵を紛失または無断複写（罰則金1,000ペソ）
- ・22：00以降に大声で騒ぐ

**警告1**：違反名、本人写真及び名前の掲示

**警告2**：警告勧告書類へのサイン及び、警告1同様

**警告3**：退学処分（退学日は学校側が指定）

#### ■門限規定

- ・門限時間：月曜日～木曜日・日曜日： 22：00  
金曜、土曜及び祝前日： 24：00

**※単語テストの合格が必須条件です。**

#### ■規定及び権限

・自然災害と天変地変、突発的な事態、空港の遅延及び取り消しまたは不可抗力の場合でサービスが提供できない場合は学校またはその代理人は損害賠償やいかなる法的責任を負わない。

・当校の事前許可なしに行われた行動に対する人命損失・損害・被害などに対しては学校は一切の責任を負わない。

・学校及びその他外部（外出及び旅行時）で発生した全ての事故及び紛失、疾病に対しては、学生本人にすべての責任があり、学校は一切の責任を負わない。

・学生登録時、義務的に加入する留学生保険及び旅行者保険の補償限度内に限り保障してもらえる。学校側の追加補償は行われない。

・授業は月曜日から土曜日（半日）を基本とする。

・学校は為替及び税金の引き上げ、その他の政府の法律条項または学校が統制できない事由が生ずる場合、価額を変動できる権限を持ち、教育内容の改善が必要と判断した際、開講日、教科課程及びプログラムを変動する権限を持つ。

・学生が定められた学校規則を破る、授業を無断欠席する、暴力を振るう、不良態度など授業に対する関心・意欲がない行為や勉強雰囲気崩壊して支障をきたす場合、学校は注意または警告を与えられる。数回にわたり、注意や警告をしても改善されない場合、学校は該当学生を退学させる権限を持つ。

・学校は不穏な目的で学生が主導し、集いを開き、学校側に損害を与えるなどした場合、該当学生を警告なしに即刻退学させる権限をもち、被害額に対して損害賠償請求ができる。

・学生に問題が発生し退学措置前後または払い戻し時、学生の家族と該当エージェントにその問題及び結果を通報する権限を持つ。

・学内での政治活動・宗教活動は理由を問わず認められません。

・生徒同士の金銭の貸し借りは禁止です。

・いかなる理由があろうとも、肉体的・精神的に他者に危害を加える暴力行為を認めておりません。暴力行為に及んだ場合、退学処分とします。

・フィリピンの法律に違反したと判断した場合、フィリピンの警察に通報する権限を持つ。

・年齢、持病、アレルギーにより発生する事件、事故、病気について、当校は一切の責任を負いません。持病、アレルギーを持つ方は、予め日本国内の医師の診断を受け、医師の判断に従ってください。また、持病、アレルギーについての医師の診断内容は、当校スタッフにお伝えください。当校スタッフにより受入れが難しいと判断した場合には、入学をお断りさせていただきます。

・祝日は、フィリピンの祝日の通りとなります。急遽祝日が制定される場合も起こりえます。その際についても、祝日とさせていただきます。

#### ■キャンセル規定及び返金に関して

返金の規定に関しては、ご契約の代理店にご相談下さい。

#### ■運営スタッフからのお願い

当校の運営スタッフは、生徒様にご留学する上でのサポートをさせていただきます。しかし、フィリピン（セブ）は、日本ではなく海外です。まずは、自分で自立して行動してください。あくまで学校スタッフは、それを助けるための人です。外国人としての自覚を持ち、海外での生活ということをわきまえ、行動するようにしてください。

（同意書説明文章 生徒様控え）



## ■基本同意文

オリエンテーション資料記載及び下記の学校ルール及び規定、規則を理解し、規則に従った留学生生活を送ること。また、該当の違反行為が発覚した際は、スタッフの指示、警告、退学等決められた処罰を素直に受け入れることに同意する。

## ■退学及び警告

**退学規定**：発見した場合、一度で退学処置とする（払い戻しなし）

- ・下記、**学校指定出入り禁止場所**へ行く

### <学校指定出入り禁止場所>

カジノ、ギャンブル場（ゲームをする、しないに関わらず）、ダンスクラブ（マンゴーエリア）、コロニア（ダウタウン）、カルボンマーケット（貧困層マーケット）、ピキニバー、ゲイバー、ストリップバー、風営法に関わるお店。

### ※スタッフが認知した時点で、退学となります。

- ・異性間のルームの出入り
- ※男性が女性の部屋、女性が男性の部屋への出入り
- ・学生部屋（ドミトリー）に先生及び学校関係者以外の人を連れ込む。
- ・学生と先生間の交際（**学生は退学・先生は退社処分**）
- ※先生との外出は2名以上でのみ。必ず3名以上で行動する事
- ・許可なく部外者（他校の生徒）を学校敷地内へ連れ込む。
- ・酒類、菓物の学校敷地内への持ち込み。
- ・寮内喫煙・飲酒（スタッフが発見した場合）
- ・インターネット上（SNSを含む）での誹謗中傷
- ・学校の名誉棄損及び財産上の損害を与えた場合
- ※学校は被害額に対する損害賠償請求可能

**警告規定**：下記行為が3回発見した場合は退学処分となります。

- ・単語テスト無断欠席
- ・門限違反（門限を過ぎて帰宅した場合）
- ※門限以降は学校へは入れません。
- ・門限時間以降の外出
- ※試みた時点で警告になります。
- （平日22時以降、土曜日及び祝日の前日00：00以降）
- ・寮の鍵を紛失または無断複写（罰則金1,000ペソ）
- ・22：00以降に大声で騒ぐ

**警告1**：違反名、本人写真及び名前の掲示

**警告2**：警告勧告書類へのサイン及び、警告1同様

**警告3**：退学処分（退学日は学校側が指定）

## ■門限規定

- ・門限時間：月曜日～木曜日・日曜日：22:00  
金曜、土曜及び祝前日：24:00
- ※単語テストの合格が必須条件です。**

## ■規定及び権限

- ・自然災害と天変地変、突発的な事態、空港の遅延及び取り消しまたは不可抗力の場合でサービスが提供できない場合は学校またはその代理人は損害賠償やいかなる法的責任を負わない。
- ・当校の事前許可なしに行われた行動に対する人命損失・損害・被害などに対して学校は一切の責任を負わない。
- ・学校及びその他外部（外出及び旅行時）で発生した全ての事故及び紛失、疾病に対しては、学生本人にすべての責任があり、学校は一切の責任を負わない。

- ・学生登録時、義務的に加入する留学生保険及び旅行者保険の補償限度内に限り保障してもらえる。学校側の追加補償は行われない。
- ・授業は月曜日から土曜日（半日）を基本とする。
- ・学校は為替及び税金の引き上げ、その他の政府の法律条項または学校が統制できない事由が生ずる場合、価額を変動できる権限を持ち、教育内容の改善が必要と判断した際、開講日、教科課程及びプログラムを変動する権限を持つ。
- ・学生が定められた学校規則を破る、授業を無断欠席する、暴力を振るう、不良態度など授業に対する関心・意欲がない行為や勉学雰囲気崩壊をきたす場合、学校は注意または警告を与えられる。数回にわたり、注意や警告をしても改善されない場合、学校は該当学生を退学させる権限を持つ。
- ・学校は不穏な目的で学生が主導し、集いを開き、学校側に損害を与えるなどした場合、該当学生を警告なしに即刻退学させる権限をもち、被害額に対して損害賠償請求ができる。
- ・学生に問題が発生し退学措置前後または払い戻し時、学生の家族と該当エージェントにその問題及び結果を通報する権限を持つ。
- ・学内での政治活動・宗教活動は理由を問わず認められません。
- ・生徒同士の金銭の貸し借りは禁止です。
- ・いかなる理由があろうとも、肉体的・精神的に他者に危害を加える暴力行為を認めておりません。暴力行為に及んだ場合、退学処分とします。
- ・フィリピンの法律に違反したと判断した場合、フィリピンの警察に通報する権限を持つ。
- ・年齢、持病、アレルギーにより発生する事件、事故、病気について、当校は一切の責任を負いません。持病、アレルギーを持つ方は、予め日本国内の医師の診断を受け、医師の判断に従ってください。また、持病、アレルギーについての医師の診断内容は、当校スタッフにお伝えください。当校スタッフにより受入れが難しいと判断した場合には、入学をお断りさせていただきます。
- ・祝日は、フィリピンの祝日の通りとなります。急遽祝日が制定される場合も起こりえます。その際についても、祝日とさせていただきます。

## ■キャンセル規定及び返金に関して

返金の規定に関しては、ご契約の代理店にご相談下さい。

## 同意書

私は上記の事項、規則及び権限、又オリエンテーション資料記載の規則をよく理解した上で、すべてを承諾することに、同意します。

年 月 日

名前

